



憲法9条の会つくば

コミュニティ ニュース

結

第4号

2006.3.18

コンテンツ

特集 戦争ヘステップアップ
 特集 「米軍機F15来るな県民集会」の報告
 連続憲法講座第二回報告
 憲法9条の会つくばからのお知らせとお願い
 PEACE EGG (ユースのコーナー)

学習担当 伊藤 清子

3月16日現在
 賛同人 452名
 署名 555筆
 (・・・)v

戦争ヘステップアップ

2+2日米安全保障委員会合意の内容

米海兵隊岩国基地(山口県)への米軍厚木基地(神奈川県)の空母艦載機部隊移転受け入れの賛否を問う岩国市の住民投票の結果は、受け入れ反対が圧倒的多数となりました。基地の地元ではこれ以上の基地強化拒否を示したことになります。

【在日米軍再編のための合意とは】

今回の住民投票にかかわらず「受け入れ」は二〇〇五年10月29日、米側ライス国防長官、ラムスフェルト国防長官、日本側町村外務大臣、大野防衛庁長官(いわゆる2+2日米安全保障協議会)による在日米軍再編のための合意の中味の一部です。表題に「日米同盟 未来のための変革と再編」とある。合意の中では、会議後の記者会見でライス国防長官の「今度の2+2 中間報告では、日米関係は単に日本の防衛・地域の防衛だけではなく、今度の日米合意によって、まさに日米安保条約・日米同盟は真に世界的な同盟になった」との言葉にあるようにアメリカのイラク戦争、つまり米国の先制攻撃の戦争に日本を巻き込んでアメリカの軍事的覇権を拡大して行く体制を整える事が強く打ち出されています。それは、「テロ」、大量破壊兵器への対抗を日米の、世界における共通の戦略目標として確認し、そのために米軍と自衛隊の基地の共同使用を広げ、演習や運用を一体化しようというものです。

【11の合意の具体的な基地再編】

この合意によって茨城県の航空自衛隊百里基地も米戦闘機F15の訓練基地に指定されました。日本の基地からアメリカ軍がいつでもどこへでも出撃可能にすることがこの度の合意の目的のため、日本各地の自衛隊基地が米軍の訓練のローテーションに組み込まれることとなります。そうなるに常時米軍が自衛隊基地を使用することになります。すでに在日米軍基地の嘉手納、普天間、佐世保、座間、厚木、横須賀、横田、三沢は地球規模での米軍の「殴り込み」部隊の拠点となっています。この「殴り込み」部隊の一つ、沖縄に配備されている第31海兵隊は佐世保を

母港とする強襲揚陸艦でイラクに出撃し、ファルージャでの住民虐殺作戦で前線に立ちました。

【移転に伴う費用をなぜ日本が...】

アメリカがアメリカのために行う米軍の再編として、9 11テロ以降アメリカの国防計画にアメリカ本土防衛が打ち出されました。そのためアジアに滞在する20万の米兵を本土防衛に向けた計画です。しかもアメリカの金をできるだけ使わないようにして国防を実施することを目的としています。沖縄の7000人の海兵隊をグアムに移転するための費用、新辺野古米軍基地建設費用、厚木から岩国に移転の空母艦載機部隊のための米軍住宅百戸、合わせて1兆1兆3千億円を全て日本が負担することになっています。

【憲法9条を変えるためには】

アーミー・テック米国防務副長官が憲法9条は日米同盟関係の妨げの一つになっている」と9条を変えるよう日本に迫ったのです。新ガイドラインにもとづく周辺事態法の成立後、小泉・自公政権が強行したテロ特措法にもイラク特措法にも、海外で武力行使はしない、非戦闘地域で活動する」と言いつつ制約がありました。憲法9条が武力行使を禁止しているからです。しかし自衛隊の海外活動を恒久化する法律、自衛隊法の改正も目論まれています。また、防衛庁の省昇格法案も用意されているようです。防衛省になれば省令により独自に自衛隊を海外に出すことができるようになります。また一九九七年の日米防衛協力のための指針に基づいて、国民保護法、機密漏えい法、盗聴法... 国民への数々の規制法が成立し、世界中で起こすアメリカの戦争に日本は国民の土地、施設、物、金、人命を差し出すための諸法の整備が着々と進められています。戦争のための「人」を育てるために教育基本法の改正案も、憲法9条を変えるための国民投票法案も6月までの国会に出されようとしています。2+2日米安全保障委員会「合意」は、戦争する国へと日本の国の有り様を変えようとしているのです。(文責 湯浅)

活動予定

- 3月25日(土)ピースコンサート実行委員会 午後6時~9時 竹園公民館和室
- 4月2日(日)「定例街頭署名活動」 午前11時~午後1時
中央公園『アルス』前集合
- 「学習会」(誰でも参加できます) 午後2時~5時 竹園公民館
テーマ『君が代強制 学校はどうなる』
講師 平松辰雄さん(元都立高校教師・解雇裁判原告)
- 4月16日(日)「定例世話人会」
(賛同者は誰でも参加できます) 午後3時半~5時 並木公民館
- 「憲法連続講座 第4回」 講師:緒方 章宏氏
午後1時半~3時半 並木公民館 (資料代 300円)(最終回)

「米軍機 F15 来るな県民集会」の報告

2月25日(土)航空自衛隊百里基地のある小川町に1000人以上が「米軍機は百里にくるな」の県民集会に参加しました。平和委員会をはじめ労働組合や市民団体でつくる同集会実行委員会による主催です。1月雪のため延期になっていた半田滋さん(東京新聞社会部防衛担当)が「米軍再編が要求する9条改憲」と題して講演。「米軍再編は基地を強化し、自衛隊を米軍に組み込み、海外に出撃するしくみをつくるもの」と指摘すると共に、「米軍機は機体の故障などがあれば、住宅街の上空であろうが燃料タンクを切り離したりする。自衛隊とは違う存在だ」と訓練移転が住民生活に与える危険性を訴えました。実行委員会からの経過報告があり「政府が撤回を決めるまで、百里基地に米軍F15戦闘機は来るなの1点で運動を隅々まで広げよう」とよびかけました。最後に基地近くの与沢百里区の笹目光行区長のお話は会場を大きな感動の拍手で包み、参加者一人ひとりの思いを深く共感させました。百里基地ができた当時両親に連れられ基地を囲んだ抗議集会を思い返し、「基地で町が潤うと賛成した人もいたが、あれから半世紀、とても潤ったとはいえない」とのべ、「集会を開いてくれたことに心から感謝します。本来は町が中心になってこうした集会を開くべき。地元でも今後、反対運動を大きくしていきたい」と。集会後、ピースウォークをしました。小川町の皆さんの暖かいまなざしに、気持ちよく歩くことができました。今度は、自衛隊F15が飛んでる時に来て騒音のひどさを実感したい...そんな思いで小川町を後にしました。(文責:菱山)



夏樹リト(14才)

10代20代の若者が平和を希ってつくるイラストコーナーです。作品募集してます。

前日の冷たい雨から一転、明るい春の日ざしがそそぐ一日、実は百里基地に行ったこともなく、自衛隊というものも遠目に見ていた私ですが、米軍の戦闘機が県内に来るとなると遠目ではいられなくなり参加しました。東京新聞記者の半田さんお話では「米軍再編をきっかけに日本の基地を上手に利用し、自衛隊を巻き込んで共に戦争準備しよう」という米軍の作戦、だから改憲なのだということが明確にわかりました。防衛庁担当の記者さんの言葉は信憑性がありました。そして、20年前から市民運動を続けている相模原・座間の代表、仲里さんの報告は、2,500人の集会予定が1万1,000人にもなって公園管理のところへ謝りに行った話、基地反対運動が今熱くなっているのは「戦争を繰り返すのはイヤだ、ゴメンだ」という思いが強くなっている話、いずれも心強く励まされるものでした。そして地元の区長さん、笹目さんの発言は何よりたくさん拍手を集めました。基地から300mのところに住む笹目さんは生まれも育ちも百里。ところが基地に勤める人は百里には住まないそうです。騒音や生活上の不安があるからでしょう。代々百里に住む人々には百里から出ることは考えられないでしょう。ここをふるさととするひとたちのために、同じ願いを持つ私達も声を出し、つながって行きたいと思いました。最後のピースウォーキング。静かな小川町に「平和を守ろう」の声がひびいていました。水落 裕子(吾妻)

よかった、来てよかった。大成功だと思った。これが深い思いです。会場には、いっぱいの人、嬉しくなりました。行きのバスのなか、自己紹介とひとことを話したが、皆さんに感心してしまいました。その中身の濃さと今日来た事の深い意味に触れ、平和学校に来ているみたいで聞き耳をたてました。このバスの中にいる人たちはかけがいのない宝物で大切な大切な仲間であると思いました。地元を代表して百里区長さんが「今日ここで話すのを拒んだ事を今悔やんでいます。本来なら町が中心になってこういう集会を開くべきだ」とおっしゃった時は、うれし涙が出そうになりました。本心をさらけ出してください嬉しく思いました。今日ここに来なかった小川町町長さんやその他の方も次回は主催者側になってほしいと思いました。講演してくださいました東京新聞の半田さんは、ソフトな口調なのに内容が恐ろしく身震いする思いでした。茨城県にアメリカの言うままになって戦争をする基地を作ることには許しがたいことです。憲法にあるように、戦争しない日本を守って行きたいと強く思いました。岡田孝代(松代)

3月5日の沖縄県民大会に3万5千人、12日の岩国基地移駐をめぐる住民投票で移駐反対が9割(4万3千余)、全国で米軍再編に反対する声があき起こっています。2月25日の百里集会は、座間、横須賀、沖繩、岩国と燃え上がる各地の闘いと連帯した重要な行動でした。講演の半田さんは、06年~07年が転換の年であり、分水嶺にあること、米軍再編が実質的な安保の大改定であり、戦後憲法の下での日本の国家と社会のあり方を根本から変える攻撃であることを提起。「あと残っているのは憲法を変えることのみ」との言葉が胸に残りました。昨年10月29日に公表された「日米同盟・未来のための変革と再編」(中間報告)が、自民党の新憲法草案発表の翌日に出されたことは偶然とは思えません。自衛隊の保持を明記し、憲法9条2項をなきものにしてという攻撃とまさに一体です。憲法改悪に反対する闘いと米軍再編に反対する闘いはひとつの闘いだという思いを強くした有意義な一日でした。田中(豊里)

9条情報玉手箱

このコーナーは、近隣の「9条の会」の活動や学習会 つくば市内での平和の活動などを紹介する情報の玉手箱です。
掲載希望の方は、400字～600字以内でメール・fax等で事務局へお知らせください。

次号《第5号》の発行は2006年4月16日の予定です。
今回の掲載記事の受付は3月20日～4月8日までとします。
営利目的または特定の政治・宗教、その他掲載することが好ましくない情報と判断した場合はお断りすることがあります。

「科学者にとっての憲法9条を考える」

筑波の研究所・大学9条の会 講演と対話の集い

日時:4月23日(日) 午後1時30分～4時30分

場所:つくば市大穂公民館 視聴覚室

講演:「科学者と憲法9条の価値」

河井 智康 氏 (元東北水産研究所部長、海洋サイエンティスト)

資料代:500円

主催:筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会

連絡先:茅野徳治 TEL 029-857-6593

特集 連続憲法講座

講師 緒方 章宏さん(日本体育大学)

「現憲法」と「自民案」を読み比べながら、「自民案」は基本的な憲法についての考え方が違うのだという思いを強くしました。現憲法前文は、すべて「われら日本国民は」と主語は「国民」になっていて、国民の決意のもとで憲法を定め、日本をこういう国で行くよと宣言しているものです。それに比べ自民案は国民に義務と責任を押し付ける内容になっている。「天皇象徴」をあえて前文にもってくるなど、「憲法とは何なのか」からして「分かってないな」と思いました。「9条」についても自民案は「自衛軍」をつくること、しかも彼らに何を担わせようとしているのかまで考えねばならないと思いました。ここで私は、自民案にある「軍事裁判所」について、はじめて学びました(あまり深く考えていなかった)。「軍事裁判所」は下位裁判所(現地裁・高裁)にあたり、主に「兵士の違反行為などを裁く」と一般的には考えられるが、普通の国民も裁かれるかもしれないという話ははじめてでした。年配の方はご存知かと思いますがあの「恵庭事件」。基地に隣接した牧場主が「牛への爆音による被害に抗議して、基地の通信電線を遮断した」事件です。これもこの「軍事裁判」にかけられる可能性が出てくるということです。などなど詳しく報告したいのですが、またの機会にします。

最後に「自衛軍」がいなければ「戦争を仕掛けられたらどうするのか」などの意見があることに対して、非暴力平和隊(Nonviolent Peaceforce NP.日本は広川隆一、落合恵子などが呼びかけ、紛争や争いごとがある所に出かけ、そこに力づくで割ってはいない行動)や東アジア共同体などの紹介がありました。とりわけ「無防備都市宣言」には、参加者が興味をもち、ぜひつくば市にも「宣言」するよう働きかけたいという意見が出されました。

(学習企画担当:伊藤)

教育基本法・憲法の改悪をとめよう! 3・31全国集会

日時:3月31日(金)

午後5時 開場 午後5時半 プレイベント 午後6時 集会開会

午後7時 国会デモパレード出発(～8時)

場所:東京・日比谷野外大音楽室

参加費:無料(カンパのお願いあり)

呼びかけ人:大内裕和(松山大学)、小森陽一(東京大学)

高橋哲哉(東京大学)、三宅晶子(千葉大学)

主催:教育基本法の改悪をとめよう!全国連絡会

「9条の会下妻集会」設立のつどい

日時:3月25日(土)13時～

会場:下妻市公民館(千代川村役場隣り)

事務局:下妻市本城町2-22 市役所内下妻市職員組合 市村

これ以上の詳細はまだ届いておりません。ごめんなさい。

「ピースコンサート」実行委員会と合唱団参加のご案内と練習の日程

日時	曜日	時間	会場	曲名	担当
3・18	土	13:00～15:00	ピアッツァ・アルテ	One、哀しい歌は歌わない	堀部
3・26	日	13:30～16:00	並木公民館ホール	One	山中
4・9	日	10:00～12:00	"	きずな、私を褒めてください	堀部
4・16	日	14:30～17:00	"	One	山中
4・23	日	15:00～17:00	竹園公民館ホール	哀しい歌は歌わない、ねがい	堀部

第二回実行委員会

3月26日(日)18時30分～ 竹園公民館

ホームページとメーリングリストのご案内

HP アドレス:<http://peace.arrow.jp/tsukuba/index.html>

賛同人の皆さまのメール交流の場としてメーリングリストに参加しませんか!

参加者は、一般賛同人の幅広い輪の中での情報交換、提案、討論など、公開(賛同人間)の場での相互同時通信に利用していただいています。また、会の運営者から賛同人への会議報告、通知など、賛同人から運営者への提案、連絡など、情報共有と討論のために広汎に利用しています。

書き損じた葉書が家で眠っていませんか?

「結」の郵送費が今のところ毎月2万円ぐらいかかります。家で忘れられてる書き損じた葉書・年賀状などがありましたらカンパしてください。連絡用に葉書に変えたり、切手に変え郵送費にあてるなど活用させて頂きたいと思ひます。よろしくお願ひします。世話人会のとき、街頭署名のとき、郵送でも

カンパ振込み先のご案内

この会の運営は皆さまのカンパで行われております。振込み口座を作りましたのでご案内させていただきます。

郵便振込み口座:番号 00140-7-535453

加入者名 武田照子

新たな賛同人の声かけを積極的に行っていただくことがカンパにもつながり会の主旨にもかなう大切な活動です。賛同人の声かけをよろしくお願ひします。

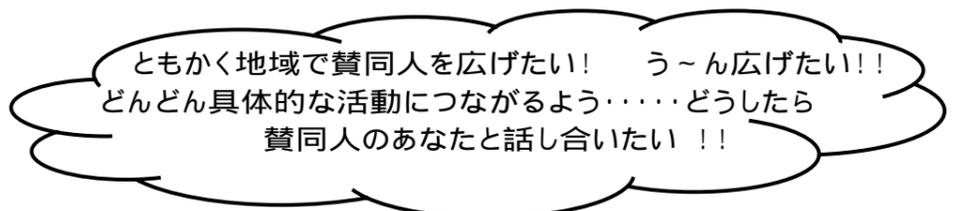
世話人会は賛同人の皆様にお集まりいただく機会として毎月開催しています。

会としてここでしっかりつくばに根をはった活動を展開するためには、是非とも賛同人の皆さまのお力が必要です。また、設立1周年をどのように迎えるか、ひとりでも多くの賛同人の皆さまとの意見交換が必要です。世話人会にお顔をみせてください、お待ちしております。

定例世話人会は、第3日曜日10時から並木公民館で行っています。

いま世話人会ではこんなこと話し合っています

- * 「ピースコンサート」をどのように企画し広げればいいのか??な
- * 全戸配布の「ちらし」を作りたい...どんな中味にしようか??な
- * 学習会にもっとたくさん参加してほしいけど、広報が十分でなくどうしたらもっと参加をよびかけられるか??な



最近の事務局会議は、気が付くとどうやって声かけしていこうか??とみんなで考え込んでます。



地域で9条の集まりを持とうと動き出しました。
・高山中学校区の賛同人の集まりがありました。
・並木中学校区は、梅園・東地区などいくつかにかけて集まりをもつ計画をたてています。
・手代木中学校区の賛同人の集まりがもたれます。

「憲法9条の会つくば」からのお知らせとお願い

編集後記

二月はじめまでの寒い冬のせい、梅の開花も遅れていたようすが、三月も後半になり、いよいよ春です。事務局メンバーを中心に、そのときどきに加わってくださる賛同人の皆様と、毎月第一日曜に街頭署名活動を行っています。それも二月の寒風のもとでは空しい思いにとらわれたものですが、三月は陽気に恵まれ、この活動も捨てたものではないという気になれました。会の活動を、同好会にとどめず、会の外部の人々、離れている人々にメッセージを届けることが一番大事と思ひています。「結」の内容もスケジュール表と難しい理屈で埋まっています。こんなことをして、こんなことをして、こんなことをして、あいがあつたよなどの生きいきとした動きがもつと伝わるものにしたと話し合っているところです。(吉)

「憲法9条の会つくば」連絡先
〒305-0005 つくば市天久保 1-10-12 1-401
電話 090-3811-3753 fax029-856-2286
<http://peace.arrow.jp/tsukuba/index.html>
振込み口座:番号 00140-7-535453
加入者名 武田照子